



JAF

一般社団法人 日本自動車連盟
JAPAN AUTOMOBILE FEDERATION

〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30 日本自動車会館 14階
その他全国に8地方本部 52支部

募集要項
はこちら



700401 - 2412 - LF26 - 2812



JAF

RECRUITING GUIDE >>

もっと、くっとな モビリティ社会へ。



モビリティに、 社会に、暮らしに。 もっといい未来を。

JAFは1963年の活動開始以来、ロードサービスのパイオニアとして
60以上にわたり、信頼と実績を積み重ねてきました。

そして現在では、2,050万人以上の会員に向けた
会員優待サービスに加えて、地域の課題解決など
より良い日常に向けてさまざまな活動をしています。

「移動手段が多様化したモビリティ社会で、より豊かな日常を」。
そんな未来を、一緒に実現しませんか。



BUSINESS

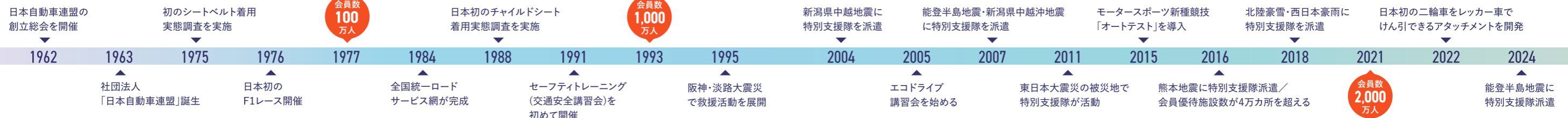
業務紹介

健全なクルマ社会に貢献するため、
さまざまな業務に取り組んでいます。



HISTORY

クルマ、そして社会を支えるJAFの活動。



会員維持・拡大

主な業務

入会・継続取扱店への営業活動(自動車販売店・整備工場など)／新規会員獲得／既存会員維持のための企画立案



信頼関係を築いて JAFの魅力を伝える仕事

A.C.

(2023年入社)

推進課推進第二係

入社後、推進第二係に配属。JAF 入会窓口である自動車販売店などへの営業活動をおこなっている。

Q. 仕事内容は？

自動車販売店をはじめとするJAF入会窓口への営業活動をおこなっています。販売店の方がお客様にJAFをお勧めしやすいような資料を作成したり、勉強会を開催したりして、JAFの魅力をご理解いただけるように努めています。JAFへの入会をお勧めいただくには、自動車販売店の皆様との関係性が重要です。訪問の際はビジネスの話だけではなく雑談を交えたり、朝礼に参加したりして、関係性が深まるようなコミュニケーションを意識しています。

Q. この仕事のやりがいは？

自動車販売店の皆様との信頼関係ができてくると、ちょっとしたことでも頼っていただけるが増えていきます。「Cさんが何度も来てくれるから、私たちが頑張ろうと思えるんだよね」と言ってくれたときは嬉しかったですね。

また推進業務には、資料や実績表の作成といったPowerPointやExcelを使用する作業も多くあります。入社当時は苦手意識がありましたが、先輩が親身に教えてくれたので、今では難くこなせています。こうした成長もやりがいにつながっています。

Q. 今後の目標は？

JAFはロードサービスのイメージが強いですが、他にも、会員優待施設やクーポン配布などのサービスが充実しています。そうした魅力も自動車販売店の皆様にお伝えし、お客様に入会を勧めていただくことが私の仕事です。今後も積極的な営業活動を通して、一人でも多くの方にJAFの魅力を知っていただけたらと思います。

Off shot!

趣味のサッカー観戦！好きなチームの応援でリフレッシュ



交通安全

主な業務

交通安全啓発活動(実技・座学講習会の実施など)／メディアへの情報発信／国際業務(外国運転免許証翻訳等)／ユーザー実態調査、統計アンケートの実施(シートベルト着用状況など)



T.K.

(2022年入社)

事業課交通環境係

推進係を経て、2年目から交通環境係に配属。交通安全のプロとして講習会などを実施している。

交通安全のプロとして 事故のない社会に貢献

Q. 仕事内容は？

実技・座学講習会やイベントを実施し、交通安全の啓発活動をおこなっています。JAFはロードサービスで知られていますが、事故や故障を未然に防ぎ、交通事故が起こらないような社会づくりにも尽力しています。そのため講習会などの際は、交通事故を起こさないための行動改善を自発的に実践できるように、受講者の方に寄り添ったコミュニケーションを意識しています。

Q. この仕事のやりがいは？

自分が講習会でお伝えした情報によって、目の前の方の行動に変化が生まれ、事故を防ぐきっかけとなることにやりがいを感ずます。「運転を改めたいと思った」「参加して良かった」と声をかけていただけることが多く、人に感謝してもらえる良い仕事だと思っています。

またこの仕事を通して、社内認定制度「セーフティアドバイザー」を取得し、自信をもって人前で話せるようになったことに成長を感じています。入社後の研修で、JAFの講師としての心得や、人に伝えるための話術などをしっかり学ぶことができたため、今では1,000人規模の講習会でも緊張せず自分らしく話すことができています。

Q. 今後の目標は？

私はクルマが好きですが、年々、若者のクルマ離れを感じています。クルマは単なる移動手段ではなく、暮らしを豊かにしてくれる乗り物です。その楽しさをより多くの方に広めるために、交通安全の啓発活動を通して、事故のない社会づくりに貢献したいと思っています。

ある1日のスケジュール

9:00	出社	課・係内の朝礼に参加後、メール返信
10:30	講習会準備	投影用資料などを確認し、会場へ移動
12:00	昼食	講習会場付近でランチ
13:00	会場到着	事前打ち合わせと会場の機材確認
13:30	講習会開始	テーマは「安全運転のコツ」
16:00	帰社	実施報告書の作成
17:00	打ち合わせ	講習会の内容を検討
17:45	退社	定時で帰宅

Off shot!

お気に入りのマイカーで西伊豆スカイラインをドライブ!



主な業務

会員優待施設への営業活動／会員向けイベントの企画・開催／
会員優待情報の発信／自治体との連携と地域振興



JAF会員に喜ばれる
優待サービスの企画提案

R.F.

(2022年入社)

事業課会員事業係

入社後、会員事業係に配属となり、
会員向けイベント企画や会員優待
サービスなどに携わっている。

Q. 仕事内容は？

JAF会員向けに優待サービスやイベントの開催、プレゼント企画の実施など、会員優待施設への提案活動をおこなっています。また、会員向け広報媒体『JAF PLUS』や、ウェブコンテンツ『JAFご当地情報』の制作にも携わっています。

JAF会員のなかには、ロードサービスを一度も利用したことがない方もいらっしゃいます。それでも「JAFに入っていて良かった」と思っていたら、イベント企画や会員優待サービスといった施策を充実させています。

Q. この仕事のやりがいは？

例えばイベントを開催する際は、企画・告知・当日運営のすべてをJAFが担当します。会員の方に楽しんでいただけるような企画を練ったり、滞りなくイベントを終えることが

できるように調整したりするので、業務範囲が多岐にわたります。大変なこともあります。自分が考えた企画をかたちにできたときには、大きなやりがいを感ずります。

また、入社当初は目の前の業務を終わらせることに精一杯でしたが、各業務の締切を整理して優先順位を立てたり、先輩のアドバイスを取り入れたりすることで、今では楽しみながら仕事を進められるようになりました。

Q. 今後の目標は？

今後の人生設計として、仕事と育児を両立させながら働き続けたいと考えています。JAFにはそうした思いを支援してくれる制度が整っていますし、子育てをしながら活躍している先輩がたくさんいます。私も家庭を大切にしつつ、職場に貢献できるような存在になりたいと思います。

Off shot!

愛犬とクルマでドライブ！
お花見スポットに
行きました



ある1日のスケジュール		
9:00	出社	課・係内の朝礼と定例会議
10:00	資料作成	メールチェック後、提案資料を作成
12:30	昼食	同僚とランチ
13:15	打ち合わせ	会員優待施設の課題をヒアリング
14:15	原稿作成	JAFご当地情報(ウェブページ)の作成
15:30	校正	JAF PLUSの原稿をチェック
16:30	保守業務	JAFナビ(ウェブページ)記載情報を更新
17:45	退社	定時で帰宅

主な業務

救済要請対応／オペレーター教育／
スーパーバイザー(オペレーター就業管理・コールセンター品質管理)



JAFとお客様をつなぎ
“安心”を届ける窓口

Y.I.

(2021年入社)

ロードサービスコールセンター

ロードサービスコールセンター

でキャリアを重ね、現

在ではスーパーバイザー

(SV)業務も担当している。

Q. 仕事内容は？

JAFのロードサービスコールセンターでは、クルマやバイクのトラブルでお困りのお客様からの救済要請に、24時間365日対応しています。専用システムを利用して救済要請の受付をおこない、会員の方のもとにいち早くサービスカーを配車できるように努めています。また、スーパーバイザー(SV)業務では、コールセンターの品質管理やオペレーターの就業管理などをおこなっています。

Q. この仕事のやりがいは？

コールセンターには全国各地から救済要請があるため、時には危険な高速道路上からの依頼や、付近に目標物がない山中からの依頼もあります。難しい状況のなかでも、メンバーと協力してサービスカーを素早く配車し、お困り

のお客様のもとに無事到着したときはやりがいを感ずります。

この仕事は、お客様とJAFをつなぐ“窓口”であるとともに、JAFのイメージを決定づける“組織の顔”としての役割も担っています。救済要請をされた方に安心していただくために、また、JAFの品質を維持していくためにも、丁寧かつ正確な対応を心がけています。

Q. 今後の目標は？

ロードサービスをはじめとするJAFの仕事を通して、「健全なクルマ社会の発展」に貢献するのが目標です。そのためにも、迅速かつ安全にトラブルを解決し、信頼される存在を目指したいと思います。傾聴力、不安を取り除くための話術といったスキルをさらに磨いて、お客様満足度の向上に努めていきたいと思っています。

ある1日のスケジュール		
8:00	出社	メールチェック
8:30	ミーティング	本日の作業を確認
10:00	SV業務	オペレーターのサポート
12:00	昼食	近くにある商業施設内のレストランへ
13:00	シフト管理	オペレーターのシフトを調整
15:00	品質管理	入電量の予測
17:00	退社	自宅で夕食を楽しみながらリラックス

Off shot!

リフレッシュ休暇制度
を利用し、5泊6日の
北海道旅行へ!



INTERVIEW 05

ロードサービス



クルマのトラブルを
1分1秒でも早く解消

主な業務

救援業務/JAFロードサービス特別支援隊

Q. 仕事内容は？

ロードサービスの救援業務を通して、トラブルでお困りのお客様の状況を1分1秒でも早く解消できるように努めています。私たちは1日に数件出動することもあります。お客様にとっては一生に1度の出来事かもしれません。一つひとつの対応を大切に、気持ちまで明るくなっていただけるようなサービスを意識しています。

Q. この仕事のやりがいは？

現場でトラブルを解消し、お客様の笑顔を見たときに「JAFで動いて良かった」と思います。

また、後日アンケートで感謝の言葉をいただくことも多く、お客様からの「ありがとう」がこの仕事のやりがいです。

INTERVIEW 07

会員向けコールセンター



ロードサービス以外の
各種問い合わせに対応

主な業務

JAF会員の入会・退会手続きなどへの問い合わせ対応/
各種サービスに関する案内

Q. 仕事内容は？

総合案内サービスセンターの一員として、ロードサービス以外の問い合わせに対応しています。JAF会員の入会や継続、退会などの各種手続きをはじめ、その他のサービスに関する案内など、さまざまな疑問・質問にお応えしています。その他にも、自動車販売店や自治体などの企業向けコールセンターを運営しています。

Q. この仕事のやりがいは？

お客様からいただく「ありがとう」です。お客様に満足していただくことがコールセンターの目標なので、自分の対応に感謝の言葉をいただくと非常にやりがいを感じます。また、JAFの幅広いサービスを知っておく必要があるため、毎日新しい学びや発見があります。

INTERVIEW 06

モータースポーツ



FIA公認団体として
モータースポーツを統轄

主な業務

国内四輪モータースポーツの統轄/競技ライセンスの発給/
気軽なモータースポーツオートテストの普及

Q. 仕事内容は？

JAFはFIA(国際自動車連盟)公認団体として、国内四輪モータースポーツを統轄しています。そこで、競技会に参加する方のライセンス発給をはじめ、クラブ・団体の登録、競技会の公認などの業務をおこなっています。

専門的な知識が必要な場面も多いですが、上司や先輩のサポートを受けながら、日々の業務にあたっています。

Q. この仕事のやりがいは？

モータースポーツ業務では、競技会の主催者や参加者といった外部の方と関わるため、さまざまな刺激を受けています。また、JAFの別部署からの問い合わせにも対応するため、「頼られている」というやりがいを感じます。責任のある仕事ですが、成長につながっています。

INTERVIEW 08

マーケティング



サービスの品質を高める
マーケティング活動

主な業務

既存サービスの改善活動/社内のマーケティング活動支援/
ウェブサイトの分析・改善提案

Q. 仕事内容は？

お客様のニーズに合ったサービスを提供するため、社内のさまざまな部署と連携しながら、イベント企画や交通安全活動などの改善業務に取り組んでいます。

また、支部業務ごとに実践できるマーケティング活用例の展開や、ウェブサイトなどオウンドメディアで発信した情報の分析・改善提案などもおこなっています。

Q. この仕事のやりがいは？

自分が関わったイベント企画や広報活動が実施され、成果が出たときに大きなやりがいを感じます。

マーケティング活動の考え方や広報活動の実践的なスキルは、社内の業務に限らず広く活用できるので、自身の成長にもつながると考えています。

CROSS TALK

同期職員座談会

2021年入社の同期4人が集まった「座談会」。

入社理由や仕事のやりがい、働きやすさなどを語り合いました。



東京支部
事業課交通環境係

T.Y.

東京支部推進課推進第一係に配属後、2年目に同事業課交通環境係へ異動。交通安全座学講習会の講師、クルマを使用した実技講習会のインストラクターとして、交通安全啓発に注力している。交通安全のスペシャリストを目指して邁進中。

和歌山支部
推進課推進係兼総務係

N.K.

関西本部ロードサービス部ロードサービスコールセンターを経て、現部署に。「ビジネスアイデアコンテスト」入選企画の事業化に加え、「大阪・関西万博おもろーチャレンジ推進チーム」に参加するなど、さまざまな活動に取り組んでいる。

本部会員部
エージェンシープロモーション課

M.S.

東京支部推進課推進第一係での営業、同第四係での個人情報管理業務を経て、4年目に現部署に異動。自動車販売店向けのシステムの構築や会員増加に向けた施策などに携わる。現在は、新システムの順調な稼働を目標に、日々の業務に励んでいる。

高知支部
推進課推進係

R.S.

入社後、高知支部推進課推進係に配属。自動車販売店などへの営業活動に従事している。現在では、各保険会社との合同勉強会を部署全体のプロジェクトに成長させるため、上司や先輩に指導を仰ぎながら、積極的な提案活動をおこなっている。

公益性の高い多様な業務を通して 安全なクルマ社会に貢献できる魅力

////////// Q. 入社決め手は? //////////



僕は「人の役に立てる仕事をしたい」という思いで就職活動をしていて、自動車関連の専門学校に勤める父から勧められたのがきっかけ。そこで、JAFが安全・安心な地域社会を支えていることに魅力を感じて入社を決めたんだよね。



私は大学が和歌山だったんだけど、大阪などと比べると公共交通が十分ではないと感じて、「地域の活性化にはクルマが欠かせない」と考えたの。それで、クルマを通して地域振興に取り組むJAFの活動に共感して入社をしたよ。



JAFは全国に拠点があるから、それぞれの地域で地域貢献ができるよね!私の祖母は新潟なんだけど、「雪の日にもすぐに駆けつけてくれるJAFはヒーローだ」と。歴史や信頼があるから、家族に応援してもらえたことも後押しになったかな。



僕は家族会員としてJAFに入会していたんだけど、就職活動という軸で改めて調べてみたら、ロードサービス以外にも交通安全事業やモータースポーツの普及など公益性の高い仕事がたくさんあったから「やってみよう」と思って。気づいたらエントリーしていた(笑)。



そうなんだ(笑)。私も就職活動時はロードサービスの印象があったかな。でも入社したら、自治体や大学とさまざまな取り組みをしていることに驚いたよ。



業務の一環で交通安全の啓発活動をしたときは、ポスターのデザインを地元の専門学校に依頼したんだよね。警察や自動車販売店だけでなく、地域を巻き込んだ活動ができることに、JAFの公益性の高さや面白さを感じたなあ。



“一般社団法人”ってついているから堅いイメージがあったけれど、職員がやりたいことを応援する環境が整っているよね。だからさまざまな活動に参加できたり、新しいことにチャレンジしたりできる魅力があると思う。



そうそう! 堅実な組織だけど、想像以上にフランクな雰囲気。若手の意見も取り入れながら、新しいことに取り組む空気があるよね。



////////// Q. 仕事のやりがいは? //////////



普段は経理業務を担当しているけれど、JAFの新規事業を考える「ビジネスアイデアコンテスト」に入選したから、事業化に向けて取り組んでいるよ。それに大阪・関西万博関連のプロジェクトなどにも参加できていて、すごくやりがいになっている。



僕のやりがいは、自由な発想で仕事ができること。上司からは常々「営業には正解がない」と言われているんだけど、正解がないからこそ自分で考えて行動できていて、モチベーション高く仕事に取り組んでいるよ。



私も入社1年目は営業をしていて、その経験が活きていると思う。今は自動車販売店向けのシステムを構築する部署にいるけれど、さまざまな意見を聞きながら、いかに使いやすいシステムにできるかを考えるのが、やりがいになっているよ。



僕は交通安全の講師として学校や企業、自治体で講習会を実施したり、車庫入れなどの実技講習をしたりするんだけど、受講者の方から「JAFに依頼して正解だった」「ためになった」と言われるとやりがいを感ずるし、すごく嬉しい!




JAFは非営利団体だから、利益にとらわれず安全なクルマ社会に貢献できるのは大きな魅力だね。








風通しの良いフランクな職場で 仕事もプライベートも自分らしく

//////////////////// Q. 職場の雰囲気は? //////////////////////


 高知支部は総合職が8人の事務所で、僕の席の後ろが事務所長だから、自分の意見や考えを伝えやすくて(笑)。それに、部署を超えて一丸となって取り組むプロジェクトもあるから楽しく仕事ができているかな。


 いいね(笑)。東京支部も、高知に負けないうらい雰囲気いいよ。人数だけでいえば100人以上いるけれど、上司や先輩、同期も含めて優しい人たちばかり。大人数だからこそ盛り上げられる空気感は、推したいポイントだね。


 本部も、上司や先輩にいつでも相談できて風通しがすごくいい。同期とはご飯にも行ったりするし、この前は福岡支部の同期とも集まったりして仲良くできているよ。


 そうだね!私も関西地方本部管内の同期とよくご飯に行くよ。JAFは入社時に全国の同期が集まって研修をするから、日本各地につながりをつくれるのは楽しいよね。


//////////////////// Q. 働きやすさについては? //////////////////////

 プライベートを大切にできる制度が多いと思う。そのなかでも僕は、1時間ごとに有給休暇を使えるのが気に入っているかな。昼休みに1時間プラスして、ちょっと遠くまでランチに行けるからね。

 業務を調整すれば有給がとりやすいよね。私は「リフレッシュ休暇制度」が嬉しいな。5日間連続の休暇が取れるから、普段の休みには行けないところに行けるし。

 一人が休暇を取っても、チームが円滑に運営されるような体制が整っていると思う。職員一人ひとりが安心して休暇を取得できるチームワークはすごく魅力的!

 そうそう!しかも産休や育休の制度も充実していて、男女問わず取得している人が多いのも特徴だと思う。

 実は「パパ育休」を取りました! JAFは全国組織だけど、「勤務地限定制度」を利用すれば特定の地域に勤務できるから、子育てがすごくしやすい。仕事もプライベートも充実させられるよね。

最後にみんなでメッセージ!

JAFには、約2,050万人の会員、60年以上続く全国組織としての基盤、一般社団法人ならではの公益性という強みがあります。そして、ワークライフバランスを充実させることができる環境もあります。そんなJAFに魅力を感じていただける方、ぜひご応募ください。皆さんと一緒に仕事ができるのを楽しみにしています!



対話、挑戦、共創

クリエイティブな挑戦者としてのJAF

歴史に磨かれた信頼の品質と、安定した組織体制。
そして、変化を恐れないチャレンジ精神。
JAFは新しい価値創出を目指して、常に挑戦を続けています。

誰もが新規事業の発案者になれる 「新規事業創出サポート制度」

全国各地の拠点、約3,500人の職員誰もがエントリーできる「新規事業創出サポート制度」。2023年度からスタートしたこの取り組みのほか、2024年度には「ビジネスアイデアコンテスト」が開催されるなど、クリエイティブな挑戦の数々が未来のJAFと職員の成長に寄与しています。



JAFが地域からより一層愛される存在となる ために「支部のあり方・未来構想プロジェクト」

全国各支部が地域との対話によって社会課題を発見し、解決を目指すプロジェクトです。例えば、路面電車の事故防止(広島、栃木)や野生動物との衝突事故防止(釧路、鹿児島)など、各支部が地域で必要とされる存在=愛される存在となることを目指して、職員が自由な発想で活動しています。



より豊かなモビリティ社会の実現を目指す 「JAFファンミーティング」

「All for ファン〜ファンも、あなたも、楽しく笑顔に〜」をコンセプトに、ファンの笑顔を増やすため、職員一人ひとりも楽しみながら取り組んでいます。各地のJAFファンとのコミュニケーションによる豊かなモビリティ社会の実現に向け、協働しています。



最新テクノロジーを活用する 自社開発アプリ「JAF AI Chat」

JAFは、最新テクノロジーを使った「DX」にも取り組んでいます。例えば、生成AIを活用したアプリを自社開発することで、短期間で自社に最適なAI環境を構築。さらに、アイデア立案やイベント企画などにも積極的にAIを活用することで、新しいサービスや価値を生み出しています。



CAREER PATH

人材育成

充実の研修制度を通して、着実なキャリアアップをサポート。
JAFには、「成長し続けられる環境」が整っています。

入社
1年目



札幌支部事業課会員事業係
R.K.(2024年入社)

JAF職員としての心構えやスキルを しっかり学べる新入職員研修

新入職員養成研修では、JAFの基本理念や規則をはじめ、仕事に取り組む際の心構えやビジネスマナーなどを学びます。また、各部署の業務のロールプレイングを通じて事業内容の理解を深めるとともに、JAF職員としての自覚や必要なスキルを身につけます。

入社
3年目



宮城支部事業課会員事業係兼事業係
M.J.(2022年入社)

経験の蓄積と先輩のアドバイスで 楽しみながら仕事ができるように

実務経験を重ね、「お客様目線で考えて行動する」ことができるようになりました。また、先輩のアドバイスのおかげで、楽しみながら仕事に取り組んでいます。入社3年次職員研修で日々の仕事や自分の強みを改めて見つめ直し、今後のキャリアにつなげます。

これまでのキャリア
2022～2023年
東京支部会員事業課
2023年～
宮城支部事業課
会員事業係

入社
5年目



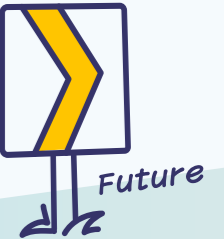
大阪支部推進課推進第一係
K.S.(2020年入社)

新しい挑戦と自己啓発を通して さらなるキャリアアップを

ある自動車販売店と一緒に入会促進計画を練り、翌年の入会目標を達成。また、大阪・関西万博への出展プロジェクトにも参加するなど、新しい挑戦もできています。多彩なコースがある「自己啓発支援制度」も活用して、さらなるキャリアアップを目指します。

これまでのキャリア
2020～2024年
兵庫支部
推進課推進第一係
2024年～
大阪支部推進課
推進第一係

入社
10年目



本部総務部人材サポート戦略課
M.Y.(2016年入社)

メンバー一人ひとりの成長と JAFの進化に貢献できる人材へ

メンバーと日ごろからコミュニケーションを深めることで、一人ひとりの成長に貢献できるリーダーを目指しています。新しいアイデアやイノベーションを生み出せるチームづくりに尽力し、メンバー、部署、ひいては組織全体に貢献していきたいと思っています。

これまでのキャリア
2016～2019年
関東本部ロードサービス部
受付指令室
(ロードサービスコールセンター)
2019～2021年
本部事業推進本部
デジタルコンテンツチーム
2021～2024年
本部総務部人事課
2024年～
本部総務部人材サポート戦略課

研修制度



新入職員養成研修

- 自動車業界について
- JAFの事業
- ビジネスマナー
- 安全運転講習
- ロードサービス
- 仕事の進め方

業務別の研修

- 営業基礎研修
- 会員事業担当者研修
- 交通安全講習担当者研修
- 広報業務研修
- モータースポーツ実務担当者研修
- シチズンデベロッパー認定研修

- 入社3年次職員研修
- 入社5年次職員研修
- アセスメント研修リーダー選考コース
- フォロワーシップ研修

- アセスメント研修管理職選考コース
- 人事考課研修
- マネジメント力養成研修
- 事務所長研修

自己啓発支援制度

- 350を超える通信講座
- 年2回の受講機会
- 最大90%の受講補助

新入職員

若手・中堅職員

管理職

WORK STYLE

全国に拠点をもちJAFだからこそ、より柔軟に、より自由な働き方ができる制度を整えています。

働き方

産前産後休業・育児休業

出産育児と仕事の両立を支援

安心して出産ができるように、産前休業は出産予定日を含む6週間前から、産後は8週間の休業が可能です。また、育児休業については、子どもが1歳(最長3歳)になるまで取得できます。休業から復帰する際も、時短勤務などの柔軟なワークスタイルを選べます。



産後パパ育児制度(出生時育児休業)

男性の育児参加をサポート

男性が育児に積極的に参加できるように、子どもが生まれてから8週間以内に最長4週間(分割2回まで)の育休を取得できる制度です(加えて通常の育児休業も取得可能)。育児を分担することでパートナーにかかる心身の負担を軽減できるとともに、子どもとの貴重な時間を過ごすことができます。



勤務地限定制度

慣れ親しんだ環境でキャリア形成を

希望する働き方や家庭の状況などに合わせて、勤務地を限定できる制度です。自宅から通える範囲で働くという選択もできるため、結婚や育児、介護などのライフイベントに柔軟な対応が可能です。仕事とプライベートを両立させながら長期的なキャリアを形成することができます。



リフレッシュ休暇制度

長期休暇で心身ともにリフレッシュ

入社1年目から、毎年度有給休暇を活用し、土日を含む連続5日以上 of 休暇を取得できる制度です。普段の休日にはできない趣味や旅行などを楽しめるため、心身ともにリフレッシュすることができます。長期間の休暇を取ることで、モチベーションや生産性の向上につながられます。



福利厚生

休日・休暇に関する諸制度

- 【休日】 完全週休2日制(土・日)※職種により交替制あり(月6日以上)、祝日、年末年始
- 【年次休暇】 初年度は11日(年)、勤続年数や出勤率に合わせ最大20日(年)、半日・時間単位での取得可能
- 【特別休暇】 看護・介護休暇、結婚、出産、忌引、指定休日、エフケア休暇など
- 【退職・休業】 産前産後休業、育児休業、介護休業など

出産育児・介護に関する諸制度

- 【育児休業】 子どもが1歳に達するまで(特別な場合のみ3歳まで延長可能)
- 【育児短時間勤務】 小学校3学年の始期に達するまで1日につき2時間短縮可能
- 【妊娠中の通勤緩和】 始業時および終業時それぞれ1時間の時差出勤が可能
- 【介護休業】 対象家族1人につき、365日間
- 【介護短時間勤務】 1日につき4時間短縮可能

住宅に関する諸制度

- 【借上社宅制度】 有り(勤務地および役割等級による)

その他

- リフレッシュ休暇制度 退職金制度 団体定期保険 上乗せ労災保険 厚生グループ保険 積立年金 財形貯蓄 福利厚生サービス(ベネフィット・ステーション) 自己啓発支援制度 他

全国の拠点 〈本部:1 地方本部:8 支部:52〉

本部	
北海道本部	札幌支部 函館支部 旭川支部 釧路支部 帯広支部 北見支部
東北本部	青森支部 岩手支部 宮城支部 福島支部 秋田支部 山形支部
関東本部	新潟支部 長野支部 茨城支部 栃木支部 群馬支部 埼玉支部 千葉支部 東京支部 神奈川支部 山梨支部
中部本部	富山支部 石川支部 福井支部 岐阜支部 静岡支部 愛知支部 三重支部
関西本部	滋賀支部 京都支部 大阪支部 兵庫支部 奈良支部 和歌山支部
中国本部	鳥取支部 島根支部 岡山支部 広島支部 山口支部
四国本部	徳島支部 香川支部 愛媛支部 高知支部
九州本部	福岡支部 佐賀支部 長崎支部 熊本支部 大分支部 宮崎支部 鹿児島支部 沖縄支部